



学校教育目標「心豊かで、自ら考え行動できる生徒の育成」 校訓「自主・勤労・敬愛」

スローガン「努力夢現」～努力を続け、夢や目標を実現・達成できる学校～

豊かさとは何かを学ぶ

6月23日（水）に「国際理解講演会」がありました。講師には早川千晶さんをお招きし、自身がアフリカのケニアに定住した理由や現地での生活の様子、そこで暮らす子どもたちの学ぶ権利や安心して生活できる場を守るために「マゴソスクール」を設立した経緯などを話されました。

話の中に、現地の生活は貧しくはあるが、工夫していろいろな物を再利用する、生きる力がある、明るい、助け合いの精神が強い、学校は生きていくための希望である…など、胸に刺さる言葉をたくさんいただきました。

最後に、「スクール子ども達は生きることをあきらめない。あきらめなければ夢は叶う。」で締めくくられました。日本では、物に恵まれ生活自体は豊かですが、アフリカでは、心がとても豊かで、夢を叶えるエネルギーが満ち溢れていることを強く感じた講演会でした。

講師プロフィール

大学時にバックパッカーとしてアジア、ヨーロッパ、アフリカなど放浪の旅に出て、アフリカ人の優しさや広い心に惹かれ、1990年からケニアのナイロビに定住する。現在は、執筆活動の傍ら、ケニア最大のスラムで、孤児・ストリートチルドレン・貧困児童のための駆け込み寺（マゴソスクール）を主宰し、自助努力活動への支援を手掛けられている。年に一度、日本全国でアフリカのイベントツアーを行っている。

<生徒の感想から>

- ・一番印象に残ったことは、学校に行きたくても行けない子ども達が数多くいるということです。私達には当たり前にも思えても、ケニアの人達にとっては簡単ではないと知り、少し息苦しく感じました。私も人の夢や手助けをできる人になりたいと思いました。（3年 松下華心さん）
- ・私がもし親を亡くし、身内が誰もいなくなった時に、早川さんを含めマゴソスクールに出会えたら、本当に心の支えになると思います。とても、素敵なファミリーだと感じました。（3年 日野小雪さん）



講師 早川さんによる講演



お礼のことば（生徒会 永石さん）



生徒会と一緒に記念写真

